
事	事業番号 09 04 01 事業改善シート(31:					、(31年)	支ラ	€ 施爭業分)	部局	■当初要求 □当初		課・室	正予算案 園芸音	口点検 産課
事	業名	園芸総合対策事業								間 H17 ~			agano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)														
	総合的に展開する 重点政策													
1 🖣	1 事業の概要													
	見 状 ^{算編成時}	2,841億円	長野県の園芸作物(果樹、野菜、花き、きのこ)は、県農業農村総合生産の約69%(1,963億円/県全体2,841億円 平成29年推計)を占める主要部門であり、レタス、りんご、カーネーション、えのきたけなど全国シェア上位品目をはじめ、質の高い多様な品目・品種がバランスよく生産されている。									31年度 要求額 1,185,076 千 職員数 3.10		
目指す姿 マーケットインの生産を基本に、県内で育成されたオリジナル品種や本県の立地条件を活かした販売力の高い品目・品種の導入、拡大等を進めることにより、競争力の高い園芸産地を実現する。 (主な実施内容:農業機械の導入、農業関連施設の整備、研修会の開催など)											拡大等を			
	区分	(単位:千円)	29年度	30年度	31要求	31予算案				指標及びる	その達成状	況		
		前年度繰越					No	成果指標		29年度末	30年度末		31年度	
	予算 —	当初予算		1,258,864	1,185,076						(見込)	目標値	成果	達成状況
事	額	補正予算	-256,207	1 050 004	1 105 050	0	1	生産振興を目的とした研 開催回数	开修会	32回	20回	40回		
業		合計(A) 一般財源	46,605	57,424	1,185,076 75,776			州住山奴						
п	Aの	県債	40,000	01,424	75,770		2	果樹戦略品種等の栽培	百積	2,019ha	2,042ha	2,151ha		
	財源	国庫支出金	0	1,198,000	550,000			りんごの高密植・新わい 面積	化栽培	キャ				
ス		その他	0	3,440	559,300	0			10/1/4- []		382ha	470ha		
7	決	算 額(B)	46,394				(4)	夏秋期のレタス、はくさいベツの全指定産地出荷			37.0%	37.9%		
	概 算人 件	職員数(人)	1.60	3.10			L	める契約割合	並に口	50.1%	01.0%	01.5%		
	費	概算人件費(C)	12,963	25,116										
概算事業費(B(A)+C) 59,357 1,283,980 1,210,192 0 1,210,192 0 1,210,192 1,2														
	指摘事項等への対応 指					指摘事項	頃・意見 対応							
監査														
	決算物	特別委員会												
	県民	茘働による事 業	業改善											
予算要求からの主な変更点														

2	事業を構成する細事業の内容 (単位:千円										
No	細事業名	31年度 実施内容(予定)		30年度	31年	F 度					
NO	神来石	31年度 天祀内存(7)定/	(人)	(当初)	(要求)	(予算案)					
1	信州農業生産力強化対策事業	革新的新技術の現地への普及やマーケットニーズに対応したの育成等に必要な機械・施設の導入等を支援(30団体)	産地 0.30	50,000	59,222						
2	皆で取り組む園芸振興事業	高収量・省力化・安定生産を推進するための研修会及び県オナル品種等生産拡大に向けた検討会の開催等を支援(研修会検討会の開催 40回、モデルほ場等設置 58か所)		3,705	3,105						
3	園芸産地強化対策整備事業	野菜集出荷貯蔵施設等の産地基幹施設の整備や農業機械等 リース導入、パイプハウス等の生産資材導入(25団体) (農業技術課 産地パワーアップ事業を組入)	等の 2.00	1,198,000	1,109,300						
4	スマート園芸体験事業	スマート農業技術の現地普及を加速化させるため、農業機械、カー等と連携し、意欲ある経営体が最新機器の効果を実感でように「お試し導入」を支援(4技術)		0	13,449						
	信州新果実市場デビュー事業	_		2,775	0						
	地域労力活用野菜生産力強化事業	_		450	0						
	信州産機能性農産物のエビデンス活用事業	_		3,934	0						
		合計	3.10	1,258,864	1,185,076	0					

事業改善シート附表

■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号 09 04 01	1 里 至 久	園芸総合対策事業						農政部		園芸畜産課		
細事業				実		01 十戊	29年度 30年度		31年度			
No	細事業名	項目 方法	地 方 去 去	31年度 実施内容(実績)	実施 状況	当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決 算 (千円)	
1	信州農業生産力強化対策事業	農業生産力強化対策事業	助	長野県農業の多様な生産力を図るため、新たな技術の現地への普及やマーケットニーズに対応した産地の育成に必要な機械・施設等の導入等を支援を行う。 30団体			0	50, 000	59, 222			
2	皆で取り組む園芸振興事業	早期多収・省力栽培技術の導入及 び県オリジナル品種の生産振興	助	りんご新わい化栽培等早期多収・省力化栽培技術の導入 推進を図るため、研修会及びりんご・ぶどう等県オリジ ナル品種等生産拡大に向けた検討会の開催等を支援す る。(研修会・検討会の開催 15回、モデルほ場12か 所)			1, 412	2, 012	1, 412			
2	皆で取り組む園芸振興事業	新鮮で高品質な花きを安定生産す るための生産・流通技術の導入	補助金	キク類、カーネーション等の主要切花の需要期に安定出荷に向けた栽培技術の確立等を図るため、検討会の開催等を支援する。(研修会・検討会の開催11回、モデルほ場15か所)			563	563	563			
2	皆で取り組む園芸振興事業	野菜の品質向上及び多品目化等実 需者が求める生産の推進	州助会	生産流通コストの低減、品質の向上を図り、地域の特徴を活かした安定的な野菜産地を構築するため、地域モデルほ場の設置、研修会の開催等を支援する。(研修会・現地検討会の開催14回、モデルほ場31か所)			1, 130	1, 130	1, 130			
3	園芸産地強化対策整備事業	園芸作物産地基幹施設等の整備	助	生産・流通コストの低減や高品質で付加価値の高い生産・供給体制の確立等を図るため、野菜・果樹・花き集出荷施設の整備等を支援する。 25団体			256, 207	1, 198, 000	1, 109, 300			
4	スマート園芸体験事業	スマート農業技術の導入推進	接	スマート農業技術の現地普及を加速化させるため、農業機械メーカー等と連携し、意欲ある経営体が最新機器の効果を実感できるように「お試し導入」を支援する。4 技術			0	0	13, 449			
	信州新果実市場デビュー事業	ブドウ長果11、リンゴ長果25の取 組		-			0	1, 950	0			
	信州新果実市場デビュー事業	ブドウ長果11の取組					0	825	0			
	地域労力活用野菜生産力強化事業	アスパラガスの取組					0	450	0			
	信州産機能性農産物のエビデンス 活用モデル事業	信州産機能性農産物のエビデンス 活用モデル事業		_			0	3, 934	0			
	需要に応える園芸産地育成事業	需要に応える園芸産地育成事業		_			43, 500	0	0			
		合 計			302, 812	1, 258, 864	1, 185, 076	0	0	0		